

島尻地区夏季大会

(団体戦成績)

優勝

バレー女子・テニス女子・剣道女子
柔道男子・柔道女子

準優勝

バドミントン男子
剣道男子

3位

バスケット女子・サッカー
ハンドボール女子

県大会出場

テニス男子(ベスト4)
バスケットボール男子(5位)
卓球男子(5位)



テニス部



女子バレーボール部



剣道部



卓球部



女子ハンドボール部



男子ハンドボール部



サッカー部



バドミントン部



男子バスケット部



吹奏楽部



野球部



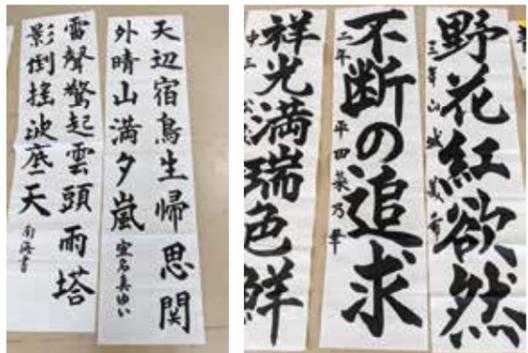
女子バスケット部

文化部を
大活躍!!

県代表に選出!!

書道部

沖縄県中学校文化連盟にて全国中学校文化祭福岡大会へ向けての現代表作品の審査が行われました。県代表作品数は10作品です。その中に本校から2作品が県代表に選出されました。



“美術部の夏季大会”初優勝!!

美術部

今年度から美術同好会から美術部になり初めての大会で初優勝を取ることができました。島尻地区では美術部の大会があり、各大会には優勝旗もあります。今回の大会内容は制作3時間風景画、場所玉城少年自然の家にて開催しました。作品を審査し各賞を点数化して、団体優勝となり、2位とは2点差で団体優勝しました。昨年度までは殆ど賞にも入れない状況でした。2学期にも大会があり、部活動を活発化してがんばっていきます。



南星中と合同で演奏!

第38回沖縄県吹奏楽祭

6月11・12日沖縄市民会館ホールで開催された吹奏楽祭では、今回南星中と合同で先生方も一緒に「空も飛べるはず」「ピクニック(やってみよう)」に曲を楽しく演奏しました。



演奏準備をしている子供たちの様子

2022年度の南風原中学校をどんな学校にしたいか、保護者目線で、當間保校長、兼城雅也教頭、岡剛PTA会長にお話を聞きました。



校長 當間 保

生徒が通いたいですか?

生徒が通いたいですか、保護者が通いたいですか、地域が支えたい学校、先生が働きたい学校です。一番は生徒が通いたいです。友達に会える、給食がある、好きな子がいる、なんでもいい、生徒が学校に行きたら何か好きなことがあって生き生きできる、そんな場所になってほしいです。

生徒は一人一人が持つ目標を持ち、一人一人違う良さを持っていて、自分も大事に存在だと思っています。一方で耐える力や挫折しても、又立ち上がる力をつけてほしいと願っています。

保護者へメッセージをお願いします。子どもがやりたいことを確認しながら、信じてまかせてほしいです。自分も高校生の息子がいて、つい口を出し過ぎてしまつていますが、気を付けたらいいと思っています。一緒に子どもたちの成長を見守っていきましょう。



教頭 兼城雅也

今年度から赴任されました。南風原中学校のいいところを教えてください。

前任が島尻教育事務所で大人数の世界だったので、子どもたちと触れ合うのはいいな、と思っています。赴任してよかった。

任性の自己紹介の時、日々生懸命頑張ろうというメッセージを込めて生徒の前でかりゆし58の「オワリはじまり」を歌ったのですが、その後も「歌ってほしい」と気さくに声をかけてくれ、素直さを感じます。

PTA活動は学校を支える、子どもたちの教育環境をよくするために協力するというのがありますが、お互いに相談できるような場でもあり、お互いに理解が深まることも期待しています。

子どもたちが笑顔で登校できる学校にしたいです。勉強のこと、友達のこと、いろいろな悩みがあると思います。学校に来たら仲間と先生がいるという安心感のある学校にしたいです。お互い理解が深まれば安心感はつくられると思います。そのためにも大人が率先して、明るく前向きな声かけをしたいです。

PTA活動は学校を支える、子どもたちの教育環境をよくするために協力するというのがありますが、お互いに相談できるような場でもあり、お互いに理解が深まることも期待しています。

コロナなど暗いニュースがある中で、みんなで協力することが子どもの成長につながると思います。そのことを子どもたちに実感させてあげたいです。どうぞ気軽に学校に相談してほしいと思います。

PTA活動は学校を支える、子どもたちの教育環境をよくするために協力するというのがありますが、お互いに相談できるような場でもあり、お互いに理解が深まることも期待しています。

PTA会長に就任して2年目の南風原中学校をどう見えていますか。先生たちのチームワークがよく、子どもたちのよい雰囲気につながっていると感じます。外部の人に歓迎の意を込めて明るくあいさつしてくれるのは、先生たちの教育の結実だと思います。子どもたちは部活動を頑張っていて、また、SDGsの推進校になったことで意識が高まっています。保護者も負けないように、と思いい、本年度からPTAの総会資料を学校のホームページに掲載します。

令和四年度南風原中学校PTA総会書面表決のご報告
4月19日付文書にてご案内しましたPTA総会書面表決につきましては、226件のご提出があり、225件が全て承認、1件が第2号議案にのみ反対でした。お忙しい中、多くの皆様のご提出ありがとうございました。いくつかご質問、ご提案を頂いておりますが、ホームページに回答を掲載しますのでご確認よろしく申し上げます。今年度もPTA活動にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

地域之窗

子どもたちの活動を応援するボランティアと学校をつなぐ地域コーディネーターの儀間千恵さんに聞きました。

- ボランティアはどんな活動をしているのですか?—
地域と学校が連携して教育を充実させる「南風原町地域学校協働活動推進事業」で、町内6校で約250人が登録しています。子どもたちに勉強を教えたり、授業を手伝ったり、平和学習や職業講話など経験を生かした特別授業をしてもらっています。
- ボランティアはどんな役割がありますか?—
小学校3年生の子に、「あの人優しくて大好き。連れてきてくれてありがとう」と言われたことが心に残っています。出会いは子どもを励まし、子どもが持っている力を計り知れない学びに変えます。地域の大人もボランティアを通して学びを続けることができます。
- 14年間コーディネーターを続けてきた原動力はなんですか?—
PTAや児童館、子供の会の活動をしていてコーディネーターの話をいただきました。好きなことを仕事にできるなんてラッキー、と思いました。活動に理解を得られず苦労したこともありましたが、おもしろそう、楽しそう、子どもや先生が喜ぶかも?という気持ちに動かされてきました。
- 学校の保護者にメッセージをお願いします。—
学校はずっと地域の核にあります。子どもや先生、保護者を地域全体でふちゆくぐるぐる(ふところ)に入れたら、人間のつながりが循環してネットワークになり、住みやすい、優しい地域になります。一緒に学校を愛して見守り、応援していきたいです!



儀間 千恵さん

復帰学び 平和を考える

沖縄について「共に学ぼう」をテーマに、復帰前後の沖縄について全クラスで特設授業を行いました。沖縄戦に関する読み聞かせや戦後生まれの講師を招いて平和集会を行い、学校全体で沖縄の戦後史や平和について考える機会となりました。



各班で、資料の写真を見て気づいたことをフォトランゲージに書き込み、全体発表する(3年8組・NHK取材)

放課後も『やる気MAX・楽しく学習』テスト前講座

期末テスト前の補習講座は、生徒が授業で理解できなかった内容を疑問解消し、「やる気アップ」を目指しています。本校では「学校応援隊はえばる」という地域の学習ボランティアの方々も参加、熱心に学習指導していただき、「先生ありがとう」という声も聞かれました。これからの時代に必要とされるであろう「地域と学校が協働する学校」を目指して、学校と地域が一体となって本校生徒を支えていきたいと思っています。

